

「神経障害性疼痛関連歯科学会合同シンポジウム 2020」のご案内

2021年2月4日

日本口腔顔面痛学会理事長：松香芳三

セミナー企画運営委員会担当理事：村岡 渡

神経障害性疼痛関連歯科学会合同シンポジウム担当委員長：福田謙一

同副担当委員長：坂本英治

昨年3月、COVID-19の影響により中止となった本5学会合同シンポジウムの内容を一部変更し、開催致します。今年はCOVID-19感染予防を考慮して、WEB開催となります。

3月14日当日は、ZOOMによる口演の配信とライブでのディスカッションを行います。（それ以降の14日間は何度でもオンデマンドで口演が視聴可能です。）どうぞこの機会に奮ってご参加ください。

（なお、本WEBシンポジウムは、口腔顔面痛学会 IASP 教育システム開発プロジェクトチームの技術サポートを受けて運営いたします。）

主催：日本口腔顔面痛学会

共催：口腔顔面神経機能学会、日本口腔外科学会、日本歯科麻酔学会、日本歯科薬物療法学会（五十音順）

【シンポジウム会期】

2021年3月14日（日）10：00～17：00

ZOOMによる講演配信とディスカッションのライブ配信となります。

（この日のZOOM上での出席確認で単位認定となります。）

【オンデマンド視聴可能期間】

2021年3月14日（日）17：00 ～ 3月28日（日）21：00までの2週間（受講者はこの期間、何度でも口演の視聴が可能です。この期間のオンデマンド視聴のみでは単位認定となりませんのでご注意ください。）

【テーマ】

「歯科における神経損傷後の感覚機能の異常と神経障害性疼痛」

【受講料】 会員 7,000 円（日本口腔顔面痛学会、口腔顔面神経機能学会、日本口腔外科学会、日本歯科麻酔学会、日本歯科薬物療法学会）

非会員 10,000 円

日本口腔顔面痛学会準会員 5,000 円

学部学生 無料（事前に、証明書などの提出を要す）

【申し込み方法】 2021年3月4日（木）17：00までに日本口腔顔面痛学会事務局（担当：臼倉）まで、メールでご連絡下さい。

jsop_seminar@onebridge.co.jp

メールの受け取り後、ご案内メールを送ります。5日経過後もご案内メールが届かない時は再度メールを頂くか、日本口腔顔面痛学会事務局（TEL：03-5620-1953）までご連絡下さい。納付された受講料は、原則としてお返し致しませんのでご了承ください。

【プログラム】

Part1（10:00-12:30） 座長：村岡 渡

- ① 三叉神経損傷患者の現状と新薬ミロガバリンベシル酸塩（タリージェ®）について（福田謙一）
- ② 下歯槽神経損傷患者に対する神経機能評価（小林明子）
～質疑応答～
- ③ 三叉神経損傷のイメージングと診断（照光 真）
- ④ 三叉神経損傷患者に対する口腔外科的対応（高田 訓）
～質疑応答・討論～
コメンテーター：和嶋浩一

Part2（13:30-17:00） 座長：福田謙一

- ⑤ 感覚機能改善に対する薬物の知識・理解と注意点（砂田勝久）
- ⑥ 三叉神経損傷に対する星状神経節ブロックの有効性を考える（塩谷伊毅）
- ⑦ 三叉神経損傷に対する外科的治療の実際とその問題点（瀬尾憲司）
質疑応答
- ⑧ 神経損傷患者に対する心理学的対応（坂本英治）
- ⑨ 神経損傷患者に対する法的対応（末石倫大）
質疑応答・総合討論
コメンテーター：佐久間泰司
・事後アンケート
（プログラムは当日までに若干変更になる可能性があります）

【認定単位】

本セミナーは、日本口腔顔面痛学会認定医、専門医等の申請要件および資格更新の単位付与の対象となっています（病理薬理分野2単位、口腔外科分野2単位、ペインクリニック分野2単位：合計6単位）。単位認定は、3月14日のシンポジウム当日にZOOMにて出席確認が取れ、終了後のアンケートに回答していただいた方に対して付与されます。プログラムの一部を視聴されずにアンケ

ートにお答えいただけない場合には単位認定ができません。日本歯科医師会の生涯研修単位も認定される予定です。)